

平成21年度 青少年健全育成事業

夢プラン21事業報告書



鳥栖市・夢プラン21実行委員会

はじめに

鳥栖市では、次世代を担う子ども達が地域の人々の支援をうけながら夢をかなえるプロセスを経験することによって、充実感、達成感を得るという形で、健やかな成長を支援すると共に、希薄化する世代間交流や地域交流につなげようと、平成 17 年度から青少年健全育成事業「夢プラン 21」を実施しています。

5 年目となる今回は、小・中学生あわせて 32 件の応募がありました。今年度事業として行うこととしました 2 事業について、夢実現にむけて子ども達の活動をサポートする実施団体として「てだすけ隊」を募集したところ、「リサイクルイルミネーションをしたい」「フラワーロードを作って地球温暖化防止に協力したい」両事業に応募があり、それぞれ実施されました。

この冊子は、その活動報告をまとめたもので、青少年健全育成への取り組みや、世代間交流、地域間交流の活性化に向けて活動する方々の参考にしていただいて、「みんなで築く市民協働のまちづくり」へとつながっていく足掛かりになることを願います。

目 次

	ページ
1. 青少年育成事業「夢プラン21」事業概要	3
2. 夢プラン21実行委員会審査経過	4
3. 採用された夢.....	4
4. 実施経過総括.....	5
5. 「リサイクルイルミネーションをしたい」事業経過概要.....	6
6. 「フラワーロードを作って地球温暖化防止に協力したい」事業経過概要.....	11
7. 夢プラン21事業を終えて.....	14
8. 資料	
(ア) 夢プラン21実行委員会概念図.....	16
(イ) 夢プラン21実行委員会委員名簿.....	17
9. 実績報告書(写真集)	

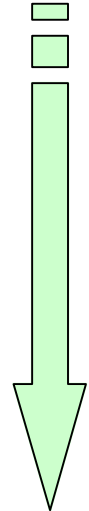
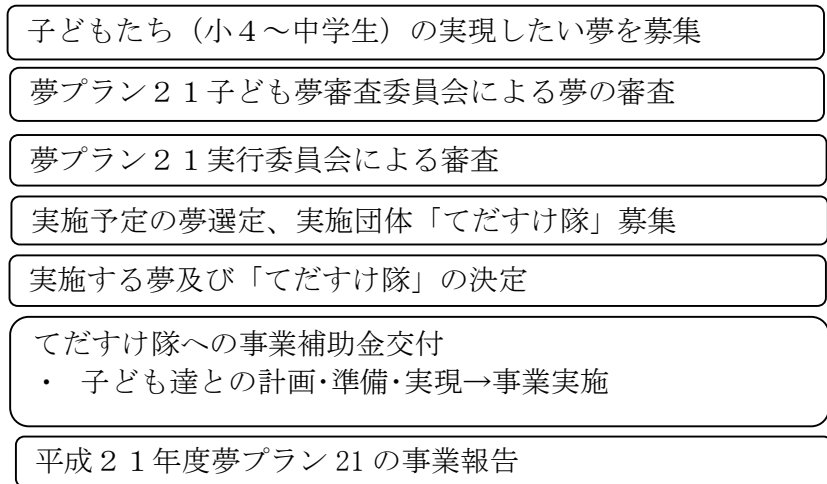
青少年健全育成事業『夢プラン21』21年度事業概要

■ 趣旨

次世代を担う子ども達が地域の人々の支援を受けながら子ども達の「夢」を実現するプロセスを通じて充実感や達成感を得ることによる、健やかな成長を支援するとともに、この事業により希薄化する世代間交流や地域交流の活性化につなげる。

特に、市民協働の視点から、実施団体を公募し、子どもの夢実現のため、市民活動団体等が主体となって支援を行う。

■ 事業概要



主 催：夢プラン21実行委員会・鳥栖市
「夢プラン21実行委員会」→夢の審査及び実施団体決定・支援
子ども夢実現隊+てだすけ隊→事業実施

期 間：平成21年度中

事業費：100万円（総額）

■ 夢の選考基準

期 間：原則年度内に実現できるもの

場 所：鳥栖市内で実現できるもの

経 費：100万円を限度に実現できるもの

上記以外の選考基準：

- ・ アドバイスを受けながら、子ども達が自主的に考えて実現できるもの
- ・ 子供たちが集団で参加できるもの
- ・ 独創的でこれまで夢プラン21で実現できていないもの
- ・ 社会参加により社会の制度や常識を習得できるもの



■ 期待する効果；

- 子どもたちが自分達の夢を実現する過程における社会との関わりを深める充実感や達成感を得ることによる、子ども達の自主性、協調性の育成
- 市民活動団体の社会貢献活動参加の促進と市民活動団体等の育成支援
- 大人と子どもの世代間交流の実現、また、子どもと大人が協力し、夢を実現することによる市民協働によるまちづくりへの意識付け
- 地域や市民活動団体等の参加による地域活動の活性化と市民協働のまちづくりの実現

夢プラン2 1 実行委員会審査経過

期日	会議等	概要
平成21年 4月1日 ～ 4月24日	“夢”の応募	小学生から31件、中学生から1件、計32件の応募を受付ける。
5月1日	子ども夢審査委員会	子どもの視点で ①やる気を感じられる ②いろんな人が関われる ③計画性がある の3点について点数付けをし、夢をランク付けする。
5月8日	第1回実行委員会	子ども夢審査委員の絞込み結果と実行委員の審査資料を基にてたすけ隊を募集する実施候補夢の検討。
5月18日	第2回実行委員会	子ども達への聞き取り結果をもとにてたすけ隊を募集する2件の夢を決定する。
6月2日 ～ 6月17日	「てたすけ隊」の募集	
6月18日	第3回実行委員会	2件の夢について応募があったてたすけ隊の書類審査
6月24日	「夢プラン2 1」採用決定通知書交付式 (第4回実行委員会)	採用された2件の夢に応募した子ども達へ採用決定通知書を交付
平成22年 3月2日	第5回実行委員会	

採用された夢

夢概要	学校	てたすけ隊
【リサイクルイルミネーションをしたい】 使わなくなった物を集めて、イルミネーションをしたい。	基里小学校 6年生	鳥栖商工会議所 青年部
【フラワーロードを作って地球温暖化防止に協力したい】 花を育て取れた種を配ることを通して地球温暖化防止への協力を呼びかける。	鳥栖西中学校 2年生	鳥栖市立鳥栖西中学校夢プラン2 1 支援隊

実施経過総括

事業名	子ども夢実現隊	事業実施内容
リサイクルイルミネーションをしたい	基里小学校 6年生	<p>地元基里地区や市内の小中学校にお願いする等して約 8,000 本近いペットボトルを集めた。</p> <p>集めたペットボトルやトレーを使ってオブジェや平和への願いをこめたパネルを製作し、中央公園で開催されるハートライトフェスタ 2009 でお披露目した。</p>
フラワーロードを作って地球温暖化防止に協力したい	鳥栖西中学校 2年生	<p>校区内にある福祉施設（青葉園）の農園を借りて、コスモスを育てた。プランターに植え替えたコスモスを市民体育大会で配布し、地球温暖化防止の願いをこめて育ててもらおうようお願いすることで、フラワーロードが広がった。</p> <p>取れた種をさらに主旨を説明してハートライトフェスタ 2009 で配布することによってさらに地球温暖化に協力したい思いを広げた。</p>

夢プラン21「リサイクル・イルミネーションをしたい」事業経過概要

制作期間：平成21年6月9日（火）～11月21日（土）
 点灯期間：平成21年11月29日（日）から平成22年1月5日（火）
 子ども夢実現隊：基里小学校6年生
 てだすけ隊：鳥栖商工会議所青年部
 《協力・支援団体等》：弘堂国際学園・鳥栖商工センター若桜会・市民ボランティア・鳥栖市

作業工程

月日	時刻	活動場所	活動	活動内容	参加者
6/9 (火)	昼休み 休み時間	児童会室	リサイクル イルミネー ションの計 画について	作るものについて話し合う。平和祈 念像（地球・ピースサイン・木・人 ・鳥などをイメージ）と各班ごとに オリジナルイルミネーションを考 える。	子ども実行委 員(提案者を含 めた中心にな って活動する 子ども)
6/12 (金)	図工の時間 (総合)	6年教室	平和祈念像 オリジナル デザインの 制作	オリジナルのデザインを考え、自分 がイメージする祈念像をデザイン する。	6年全員
6/24 (水)	17:00～18:00	市役所	夢プラン21 決定通知書 交付式	夢プラン21の決定通知書を受け取 る。 てだすけ隊（商工会議所青年部）の 任命	市長 夢プラ ン21実行委員 提案者（5人） てだすけ隊 校長・天本
6/25 (木)	19:30～20:30	鳥栖商工 会議所	ハートライ トフェスタ の公開説明 会	ハートライトフェスタの取り組み について話を聞き、昨年のDVDや 本年度の模型などを見る。	提案者（5人） 保護者も 天本・梶原
6/27 (土)	13:30～16:00	図工室	実行委員会 (試作品作 り)	自分たちが持ってきたペットボト ルやトレイを使って試作品作り	子ども実行委 員など (朱里・三恵・佳乃・彩葉 ・くるみ・結衣・映理菜・佑 介・健志・偉太・聖哉・鈴菜 ・あずさ・佐千代)
7/4 (土)	9:00～11:00 14:00～17:00	職員室 図工室	てだすけ隊 との打ち合 わせ 実行委員会 (試作品作 り・デザイン 絞り込み・ち らし作り)	今後の計画についての打ち合わせ ・収集したペットボトルやトレイな どの整理 ・試作品作り ・平和祈念像のおおまかなデザイン を絞り込む ・ちらし作り	鐘ヶ江・古賀 天本 子ども実行委 員など (朱里・彩葉・結衣・三恵 ・映理菜・真帆・くるみ・佳 乃・佑介・健志・智輝・聖哉 ・偉太・未央子・鈴菜・あず さ・聖・未夢・和輝・竜矢・ 貴章)
7/11 (土)	14:00～17:00	図工室	実行委員会	試作品作り 材料の整理 ポスター作り	子ども実行委 員など
7/13 (月) ～ 7/17 (金)	総合的な学習 の時間	各教室	各グルー プで制作す るイルミネ ーションのデ ザインと制 作計画を立 てる		6年全員
7/19 (日)	14:00～	図工室	材料の整理 制作の準備		子ども実行委 員

7/21 (火)	9:00~12:00	図工室	材料集め	収集を依頼していたところに材料(ペットボトル・トレイなど)を取りに行く。(市内の小中学校) ※基里地区区長さんや児童、保護者の方にもご協力いただきました	6年全員 てだすけ隊(+保護者)
7/22 (水)	9:00~12:00	図工室	制作開始(グループ)	・班ごとの作品(オブジェ)の制作開始	6年全員
7/24 (金)	14:00~17:00	図工室			6年有志
7/26 (日)	14:00~	鳥栖駅前	「祭り鳥栖」のパレードに参加予定(雨天のため中止)		各グループ
7/27 7/28 7/29 7/31	14:00~17:00	図工室	グループ作品の制作		6年有志
8/17 8/18 8/19	14:00~17:00	図工室 周辺			
8/20 (木)	13:00~17:00	図工室 周辺	平和記念像の部品作り	・枠づくり(ペンキ塗り)	6年全員・保護者 てだすけ隊
9/20 (日)	13:00~17:00	サンメッセ	九州まんさい	・ハートライトフェスタの広報のなかで夢プランのPR	実行委員 てだすけ隊
9/27 (日)	13:00~17:00	中央公園	小屋入り平和記念像の制作	・枠づくり(組み立て・ペットボトル詰め) ・てだすけ隊(商工会議所青年部)との交流会	6年全員・保護者 てだすけ隊
10/17 10/18 10/19 ~23 10/24 10/25	13:00~17:00 朝の時間や 休み時間など 13:00~17:00	学校 学校 学校	班のオブジェ制作	各班のオブジェの仕上げ(朝来てすぐや休み時間等に、自分たちのオブジェの仕上げをする。)	6年全員
11/7 (土)	13:00~17:00	中央公園	班のオブジェ設置	班のオブジェ設置・補強(てだすけ隊と一緒に)	6年全員・保護者 てだすけ隊
11/21 (土)	13:00~17:00	中央公園	平和祈念像の電球入れ	平和記念像パネルの電球入れとハートライトの手伝い	6年全員・保護者 てだすけ隊
11/23 ~27	7:45~	学校	点灯式準備 ・あいさつ ・出し物「にゃーご」「YOSAKOI」の練習等	出し物の準備・イベント準備(運動会で踊ったYOSAKOIを思い出すために、朝練開始) (音楽劇「にゃーご」の振付も考える。) ・イベント(クイズ・スタンプラリー・プレゼントなどの準備)	6年全員
11/29 (日)	18:00~	中央公園	点灯式(本番)	ライトアップセレモニー 出し物「にゃーご」 「基里YOSAKOI」	6年全員・保護者 てだすけ隊
1/11 (月)		中央公園	回収作業(後片付け)	ペットボトルの解体と回収	6年全員・保護者 てだすけ隊

反省点

- ・ みんなが一緒になって同じ気持ちでできなかったことが残念です。いつもだれかが、用事があって参加できなくてちょっと残念でした。でも、点灯式の時だけはみんながそろってみんなの心が一つになれたと思いました。(三恵)
- ・ 休みの日や夏休みの作業の時、班の人が来ない日もあって大変でした。協力することが大事だということがよく分かりました。(真帆)
- ・ 土日も昼休みも、早くオブジェができるようにがんばれたので、良かったと思います。中央公園での作業もライトを詰めたりいろいろ取り組めたので良かったです。(朱里)
- ・ 私たちの班のオブジェを作るときに、補強するところを、針金ではなくテープでしていました。テープでしてしまうと、すぐにはがれて意味がなかったので、悪かったなと思いました。(咲理菜)
- ・ リサイクルイルミネーションの作業のときは、みんな必死でアイデアを考えたり、オブジェを作ったりしていました。しかし、それも何人かだけだったり、協力してくれない人もいました。だから、もっとみんなで協力した方がいいと思いました。(健志)
- ・ 夢プランの作業の時、3回ぐらい行けなかったときがありました。「とてもすみません。」と思いながら休みました。今、反省しています。終わってみて、こんなこともあったけど、がんばったなあとと思いました。(彩菜)
- ・ 夢プランの活動には、全部参加できて良かったなあと思っていますが、ほとんど商工会議所青年部のみなさんに手伝ってもらい、自分達できちんとできなかったことが残念でした。(佳乃)
- ・ 毎日集まるとき、来れなかったこともあったけど、行ける日は行って協力して楽しくできたので良かったと思います。(未夢)

夢プラン21への意見

- ・ 私は、夢プランというのは、みんなの夢をかなえることだけじゃなく、みんなを笑顔にさせるものだと思います。これからは、鳥栖市の皆さんを笑顔にさせるような自分の夢をたくさん実現させてほしいと思います。(三恵)
- ・ 夢プランは、楽しかったし、やりがいがありました。また、みんなと協力することが大切ということも分かりました。これからは、いろいろな人の夢を叶えてほしいです。(真帆)
- ・ これからも夢プランを続けていっていいと思います。私も初めて取り組んで楽しかったし、いい思い出になったから、これからみんなの夢を叶えることができれば楽しくなると思ったからです。(朱里)
- ・ 今年の6年生では、夢プラン21に取り組んでたくさんの反省があったので、その反省をふまえて、また来年も夢プランで何かやれば今年の「リサイクルイルミネーション」よりもっといいものができると思います。(咲理菜)
- ・ 今後、夢プランをする人は、みんな協力してほしいと思います。そして、鳥栖市民の皆さんが笑顔になるような作品を作ってもらいたいです。(健志)
- ・ 今度からも、こんなに素晴らしいものをどんどん作り続けていってほしいです。本当にありがとうございました。(彩菜)
- ・ これから夢プラン21は、あっていいと思います。それは、自分がかねたかった夢がかなうととても嬉しかったからです。それで、これからは私たちの夢が実現できるとうれしいです。(佳乃)
- ・ 夢プランのリサイクルイルミネーション作りをとっても楽しくできたので、これから

もいろいろな行事などに参加していきたいと思います。(未夢)

- 子ども達に夢を持ってもらいそれを実現させるこの事業は素晴らしい事業だと思います。子ども達が苦労を通して様々な経験を積み、周りに支えられながら、そして夢が現実となった時の感動を味わうことは、これからの子ども達の人生に勇気と感謝を与えてくれることと思います。

今回、てだすけ隊として参加させていただきましたが、てだすけ隊としてやるべき事、子ども達がやるべき事、をどこで区別するのか悩みました。今回の「リサイクルイルミネーションをしたい」においては、作業中のケガや熱中症、インフルエンザの心配など、てだすけ隊としてどこまで作業に入り込むべきか、手探りの所が多くありました。今後も夢プラン21を実施していく上で、てだすけ隊の役割をもっと明確にする必要性を感じました。

夢プラン21にてだすけ隊として携われたことは私達、鳥栖商工会議所青年部として、また、それぞれの個人としてもかけがえのない経験になりました。今後の夢プラン21事業につきましても多くの団体などが、てだすけ隊として携わっていただけたら、夢を描き実現させる子ども達と、それを支える大人達や地域が更に豊かになるのではないのでしょうか。

～「リサイクルイルミネーションをしたい」に取り組んで～

- ・ 私は、あの夢だった夢プランを実現できて本当によかったと思っています。応募したときは、まさか受かると思っていなくてとても驚きでした。夏休みや休み時間をつぶして夢プランを一生懸命がんばりました。(三恵)
- ・ 初めて取り組みました。最初はわからなくてとまどっていたけれど、楽しかったです。(真帆)
- ・ 私は、初めて夢プラン21に取り組みました。ペットボトルを集めたり班でオブジェを作ったりしました。今考えてみると、夏休み前からがんばっていたなあと思います。いろいろ大変なことや楽しいことがあったけど、いい思い出を作ることができてよかったと思います。(朱里)
- ・ 私は、夢プランをやることは初めてだったので、最初は「楽しそうだな。」という気持ちだけでした。でも、実際にやってみると、難しいことがたくさんありました。夏休みや土曜日・日曜日も出てきて頑張っただけあって、できあがりはずごいものになりました。大変だったけどやって良かったです。(咲理菜)
- ・ ぼくは、夢プラン21の実行委員でした。だから、作業のときは真剣にしました。しかし、あんな小さな「夢」が、こんなにすごく感動することができたのは、驚きました。これは、夢プラン21の委員会の皆さんや商工会議所青年部の皆さん、そして、お父さんやお母さんたちのおかげです。このことをずっと心の中に入れたいです。(健志)
- ・ 今年、いいえ6年間で一番思い出に残っているのは、太陽が照りつけるあの暑い夏から頑張った夢プラン21。応募用紙という1枚の紙からすばらしい夢がかなったのです。私はできたとき、とてもうれしかったです。それは、夢がかなったということだからです。でも、こんなすばらしいものができたのは、鳥栖市の皆さんのおかげです。(彩菜)
- ・ 私は、みんなができない貴重な体験ができたと思います。暑い夏の日からとても寒い冬の日までの8ヶ月間、作業をやってきてはじめは失敗ばかりだったけど、何とかやりきれました。点灯式の日感動して、今までやってきて良かったなあと改めて感じました。夢を実現することができて本当に良かったなあと思っています。(佳乃)
- ・ 6年生の5月から1月の前半までしましたが、とても大変ですることがたくさんありました。6年生の1人1人が協力してすることができリサイクルイルミネーションを成功させることができてよかったと思います。(未夢)

てだすけ隊 感想

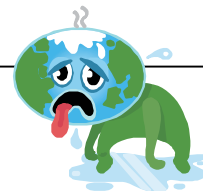
私達(鳥栖商工会議所青年部)が実施したハートライトフェスタを見て、自分たちもリサイクルイルミネーションをしたい、と思って夢プラン21に応募し採用されたと聞き、私達以外にてだすけ隊は他にはいない!と思い参加させていただきました。

子ども達の夢を実現させるためにてだすけ隊がどこまで動けばよいのか、子ども達がすべきこと、てだすけ隊がすべきこと、の役割分担に最後まで悩みました。結果としては、もっと子ども達に作業(苦労)をさせてあげるべきだったのかな、と感じています。それにしても、子ども達の豊かな想像力と溢れるパワーには私達も圧倒されました。

6月から始まり翌1月の消灯・解体まで忙しい学校生活の中でこの夢プラン21を体験した子ども達は、地域、保護者の方、私達を含め携わっていただいた方への感謝の気持ちと点灯(夢が叶った)した瞬間の感動は一生忘れない思い出になったのではないかと思います。また、基里小学校の先生方や基里校区の区長の皆様の子供達に対する熱い想いと行動力には私達も感動しました。

夢プラン 21「フラワーロードを作って地球温暖化防止に協力したい」事業経過概要

活動期間：平成21年6月30日（火）～1月28日（木）
 子ども夢実現隊：鳥栖西中学校 2年生 今泉 加那恵 藤木 祐衣 高木 萌子
 実行委員：鍬塚詩織 大嶋彩加 楠田綾香 松本満里菜 川口真由子 白水里歩
 てだすけ隊：鳥栖市立鳥栖西中学校 夢プラン21支援隊
 《協力・支援団体等》 青葉園 鳥栖西中学校



1 作業工程

作業日程・場所等	作業内容
6月30日（火）	青葉園に連絡し、事業の趣旨・協力を依頼する。
7月1日（水） 青葉園分場	青葉園分場で打ち合わせをする。植える花の種類や土・肥料・育て方などについてアドバイスを受ける。
7月2日（木） 鳥栖西中学校	第1回実行委員会開催 実行委員と教職員で今後の日程について確認する。
7月20日（月） 鳥栖西中学校 校長室	支援隊（PTA）と事業の日程や作業分担について打ち合わせをする。
7月29日（水） 鳥栖西中学校パソコン室	第2回実行委員会開催。プランターの配置、苗の数、ポスターや市報などによる宣伝の方法と原稿作成の期日、苗の価格等について話し合いをする。
8月3日（月） 鳥栖西中学校パソコン室	美術部に夢プラン事業のポスター原稿作成を依頼する。
8月6日（木） 鳥栖西中学校 校長室	高崎さん（青葉園）と苗、プランター等の注文について打ち合わせをする。
8月7日（金） 鳥栖西中学校パソコン室	第3回実行委員会開催。宣伝用のビラ、種の袋のデザイン、市報掲載の原稿を作成する。
8月10日（月） 鳥栖西中学校 校長室	市報掲載原稿を確認する。ポスターの設置場所や宣伝方法についても話し合いをする。
8月11日（火） 鳥栖西中学校パソコン室	ポスターの清書作業に入る。
8月17日（月） 鳥栖西中学校パソコン室	青葉園と打ち合わせをする。プランター・苗・土・肥料等を決定する。採れた種を入れる袋を作成する。
8月21日（金） 鳥栖西中学校 体育館	全校集会で活動の趣旨説明をし、ボランティアを募る。
8月25日（火）～28日（水） 鳥栖西中学校パソコン室	掲示用ポスターの印刷並びにラミネート加工の作業をする。
8月28日（金） 青葉園分場	青葉園分場で種まきをする。
9月13日（日） 青葉園分場	日曜参観で保護者にボランティアを募る。 放課後、青葉園分場で鉢上げ作業をする。
9月17日（木） 青葉園分場	水や肥料等の管理にあたる。

9月29日(火) 青葉園分場	プランターへの移植作業をする。(種取り用)
9月30日(水) 鳥栖西中学校 中庭	プランターへの移植作業をする。(市民への配布用)
10月7日(水) 鳥栖市陸上競技場	市民体育大会において、本事業を紹介するため、市スポーツ振興課職員とプランターの配置、搬入経路や時間などについて事前打ち合わせをする。
10月10日(土) 鳥栖市陸上競技場	プランターを陸上競技場に搬入する。
10月11日(日) 鳥栖市陸上競技場	鳥栖市民体育大会で地球温暖化防止のPRをする。 フラワーロードを紹介し、プランターを市民の皆さんに配布する。 競技終了後、種採り用のプランターを学校に運ぶ。
10月下旬～12月	種を取り作業を行い、袋に詰める。
11月29日(日)	基里小学校のイルミネーション点灯式に参加し、地球温暖化防止のPRと今までの活動を報告する。 地球温暖化防止をPRするエコ風船と、採取したコスモスの種を来場者に配布する。
1月25日(月)～28日(木)	採取した種を袋詰めし、鳥栖・基山地区の小中学校や公共施設等に配布する。

反省点

- ・ 個人応募だったので、たくさんの人手が必要な作業をする度にボランティアをお願いするのが大変だった。もっと多くの人に参加してもらえるように宣伝の仕方を工夫すればよかった。
- ・ 報道機関へのアポイントなどが遅くなったりして、あまり放送してもらえなかったのが残念だった。
- ・ 部活動や勉強と夢プランの両立が難しかった。

夢プラン 21 への意見

- ・ 個人応募の場合、人手を確保することが大きな課題となった。特に中学生は部活動との関係で常時ボランティアに参加できないので、個人応募の場合は少人数で実現可能なものにするか、団体応募にした方がよいと思う。

～「フラワーロードを作って地球温暖化防止に協力したい」に取り組んで～

- この夢プラン 21 を通して、地球温暖化防止に少しでも協力しようと頑張ってきました。私たちの夢「フラワーロード」ではたくさんの土やプランターが必要で、それを運ぶのにも苦労しました。だけど、学校の先生方や青葉園の方々、保護者の皆さん、そして部活動途中から来てくれたり、進んで手伝ってくれた鳥栖西中学校の生徒の皆さんのおかげで、成功させることができました。私たちが配った花や種を、市民の皆さんが広げてくださるといいなと思います。私たちも少しでも地球温暖化が止められるようにこれからも頑張っていきたいと思います。
- 最初やり始めたころはできるかどうか心配ばかりしていました。でも、やっていくなかで多くの方が手伝ってくださっていることを実感しました。ポスターの製作などが遅れたりして大変でした。

でも、花を配るとき本当に頑張ってたよかったですと心から思いました。多くの方が私たちの花をもらいに来てくださったときは感動しました。この感動を一生忘れることはないと思います。本当にこの事業を頑張ってたよかったですと思いました。
- 私は夢プラン 21 で、私たちの夢が採用され、とてもびっくりしました。とてもうれしかったです。最初は不安の方が大きかったです。みんな手伝ってくれるだろうか。本当に完成させられるだろうか。

初めてみんなで作業する日、私の心配は吹き飛びました。たくさんの生徒のみなさんや保護者の方々、青葉園の方々が手伝ってくださったからです。部活や仕事で忙しい中手伝ってくださるととてもありがたいな、と思いました。

なかでも印象に残ったのは、フラワーロードお披露目当日です。当日、私たちが準備をしていると男の人が「まだ配らんと？」と声をかけてくれました。そのとたん、「待っていている人もいるんだ！」と、とても勇気づけられました。その後も、「楽しみにしとったよ」と言われたり、地球温暖化について書いたものを真剣に見てもらおうと、「やってよかったなあ」と、改めて感じました。

夢プランは、楽しいことだけではありませんでした。部活動や勉強との両立も難しいし、休みがつぶれてしまった時もあります。けれど、たくさんの方が笑顔で花を持って帰ってくださっているのを見て、とてもうれしかったです。たくさんの方々が協力していただいて育った花が、種をつけ、落ちてまた芽が出る。この「輪」がずっと続いて少しずつ広がり、ちょっとでも地球温暖化防止に協力できたらいいなと思います。



夢プラン 21 事業を終えて

今年度で「夢プラン 21」も 5 年目を迎えることができました。

今年度選定した「リサイクルイルミネーションをしたい」と「フラワーロードを作って地球温暖化防止に協力したい」の 2 事業は、積極性・協働性・実現性において点数化したところ、子ども審査委員においても実行委員の中でも上位を占めていました。それぞれの夢にてだすけ隊の応募があり、実現に向けてスタートしました。

また、2 事業とも環境に関する夢で、子ども達の環境に対する関心の高さを痛感しました。

「リサイクルイルミネーションをしたい」は、基里小学校 6 年生の夢でした。ペットボトルの回収には、地元基里地区や市内の各小中学校からも協力していただきました。様々な状態のペットボトルが回収され、ペットボトルの回収段階においても子ども達は環境について学ぶことができました。てだすけ隊として商工会議所青年部からの応募があり、ハートライトフェスタと夢プラン 21 のコラボレーションが実現しました。子ども達との共同作業では、ハートライトフェスタ実行委員会の大人達にとっても「子ども達に負けられない。良いところ見せなければ！」と励みになったようですし、子ども達も手探りの作業でしたが、ノウハウを持った大人達に相談することで安心して作業を進められ、お互いにいい刺激をもたらすこととなりました。

解体の日は、最後にてだすけ隊の商工会議所青年部と子ども達の固い握手が交わされました。

「フラワーロードを作って地球温暖化防止に協力したい」は、鳥栖西中学校 2 年生の夢でした。10月11日の市民体育大会にあわせてまいた種は、地元の福祉施設青葉園の協力をいただきながら、中学生が地球温暖化防止への願いをこめて水やりや追肥を行い、大きなつぼみをつけるまでに成長しました。市民体育大会で鳥栖市中に広がったフラワーロードは、やがて地球温暖化防止へ協力する活動を広げる願いが詰まった種をつけました。

そして、このフラワーロードをさらに引き継いでほしいとハートライトフェスタの点灯式で風船に種をつけて配布しました。

夢プラン 21 事業は、市民協働のまちづくりの一翼を担う形へと変貌を遂げ続けています。自分達の住む地域で様々な方たちに支援してもらいながら夢を実現していくプロセスは、自分達だけで出来上がってしまう夢よりも深く子ども達の心の中に思い出として刻まれることなのでしょう。また、関わった大人達の胸にも達成感に満ち溢れた子ども達の笑顔や「ありがとう」の感謝の言葉が深く刻まれることなのでしょう。こうした世代間交流を行いながら夢の実現を図ることは、人とのつながりが希薄化する地域の活性化へとつながり、自然とおかげさま、おたがいさまの気持ちがあふれる地域へとつながり、様々な地域課題解決を達成していくまちへと発展していくのではないのでしょうか。

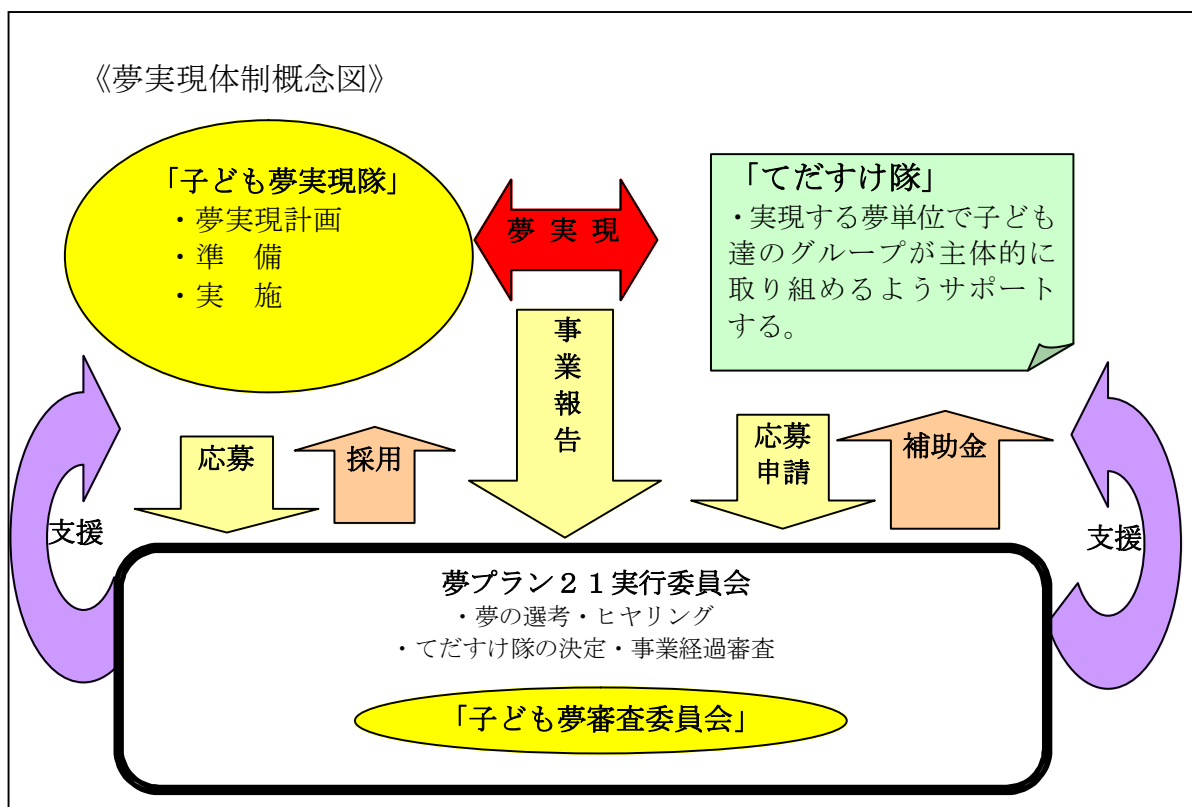
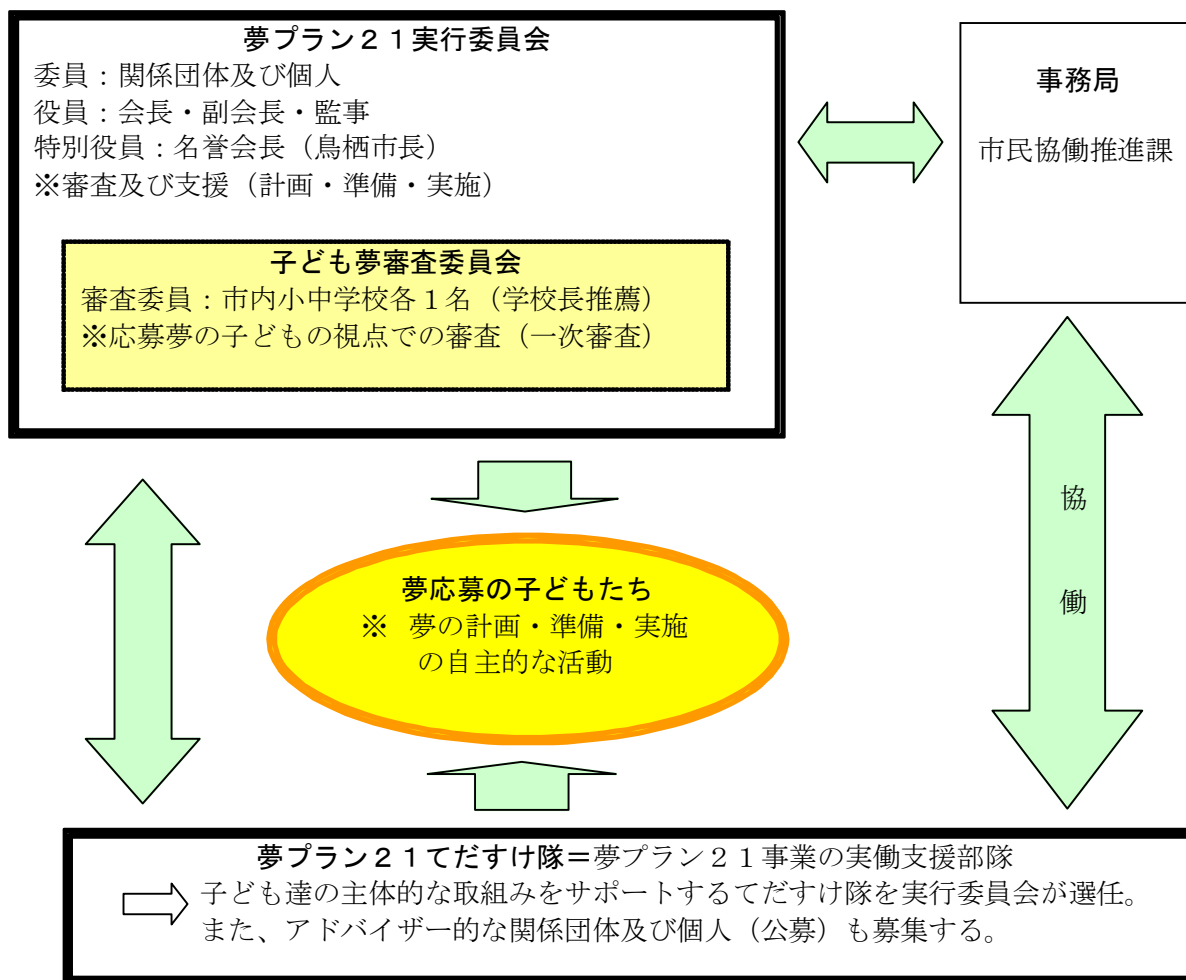
最後になりましたが、この事業にご協力いただきました多くの企業・団体・ボランティアの方々・市民の皆様に対しこの場を借りましてお礼申し上げます。

夢プラン 21 実行委員会

会長 小石 正明

資 料

夢プラン21実行委員会概念図 (21年度体制)



子どもの夢をかなえる「夢プラン21」

夢プラン21 実行委員会委員名簿

区 分	所 属 及 び 役 職	氏 名
関係団体	鳥栖市区長連合会会長	小 石 正 明
	鳥栖青年会議所理事長	増 田 貴 幸
	鳥栖市子どもクラブ連絡協議会会長	畠 野 治
	鳥栖地区小中学校PTA連合会副会長	毛 利 幸 典
	鳥栖市校長会（田代小学校長）	永 渕 由 利
	NPO法人市村自然塾九州塾母	榎 崎 タキコ
	子育て支援総合コーディネーター	吉 田 眞 由 美

夢プラン21

実績報告書(写真集)

- * 「リサイクルイルミネーションをしたい」
- * 「フラワーロードを作って地球温暖化防止に協力したい」

* 「リサイクルイルミネーションをしたい」



* 「フラワーロードを作って地球温暖化防止に協力したい」

